

水陸両用ブルドーザを活用して効率的に河道掘削

- 中国地方初、天満川の河道掘削工事で水陸両用ブルドーザを活用
- 従来工法と比較して、2倍以上の作業効率アップ。無線による遠隔操縦でオペレータは安全に操作。
ICT施工に対応し、施工履歴データによる効率的な出来形管理が可能。

工事名：令和6年度太田川観音新町地区緊急用河川敷道路整備外工事
受注者：宮川興業株式会社 工期：R6.7～R7.8

- ・ 従来工法と比較して、
約半分の作業工程・コスト削減を実現
※従来工法：グラブ・バックホウ浚渫船＋土運搬船



－ 水陸両用ブルドーザの主な特徴 －

- ・ 水深7mまでの浅水域で威力を発揮
- ・ 掘削した土砂を抱え込むことで拡散させることなく水中掘削可能
- ・ 油圧リッパ装置を備え、岩盤を水中で破碎可能
- ・ オペレータは機械に搭乗せずに無線で遠隔操縦可能
- ・ ICT施工に対応し、施工履歴データによる出来形管理が可能